



110番通報の適切な利用を

1. 緊急の場合は110番

1月10日(金)は「110番の日」です。

110番は、事件や事故が発生した際に、県民の皆さんと警察を結ぶホットラインであり、安全で安心な日常生活に欠かすことのできないものです。

警察本部の通信指令課では、110番通報を受理する一方で、通信指令システムや無線で、パトカーや交番所員を現場へ急行させるよう指令しています。

皆さんからの通報が、早ければ早いほど事案解決の度合いが高くなります。

3. 警察相談電話などの利用

警察による緊急の対応を必要としない各種相談や問い合わせなどは

「#9110」

や最寄りの警察署の各相談窓口をご利用ください。

2. メールなど110番

通信指令課では、110番電話のほか、ファックス110番やメール110番を設置し、聴覚や言語機能に障害のある方のために、文章やメールによる110番通報も受け付けています。

DLメール110番 (携帯電話・パソコンからも通報できます。)

(メールアドレス) <http://780-dlmail110.jp>

■ 事件ですか? 事故ですか?

■ 場所はどこですか?

○簡単な入力で、質問・応答を送受信できます。

FAX110番 (ファックスを利用して通報できます。)

FAX 875-2110

スリップ事故に要注意!!

早朝は、寒さが厳しく

●橋の上 ●日陰部分 ●雨(雪)で路面が濡れたままの所

など、思わぬ所で道路が凍結していることがあります。

凍結した路面での**急激**な加速、**急**ブレーキ・**急**ハンドルといった**急**のつく操作は、スリップ事故につながる危険性が非常に高くなります。外出されるときは時間に余裕を持ち、スピードを控え、早めのブレーキを心がけてください。



自宅近くやよく通る道に凍結する箇所はありませんか?

地震・津波災害に備えよう!!

日本は、世界有数の地震多発国で、昔から多くの地震に襲われてきました。

中でも、未曾有の被害が発生した

○平成7年1月17日発生の阪神・淡路大震災
死者・行方不明者約6,400人、家屋全壊10万棟

○平成23年3月11日発生の東日本大震災
死者・行方不明者約2万人、家屋全壊約12万棟、半壊約19万棟

は、記憶に新しいところです。

また、高知県では、昭和21年12月21日に発生した昭和南海地震で、

死者・行方不明者679人、負傷者1,836人

家屋全壊・流出4,846棟

という甚大な被害が発生しています。

◎今後の地震予測

地震名	地震規模 (マグニチュード)	地震発生確率			
		10年以内	20年以内	30年以内	50年以内
南海トラフ地震	M8~M9クラス	20%程度	30~40%	60~70%	90%以上

◎地震や津波への備え

本県では、地震発生後、早い所で3分程度、遅い所でも30分程度で沿岸部への津波の襲来が予想されています。日ごろから地域で行われる防災訓練に参加し、地震や津波に対する正しい知識や行動を身に付けることが重要です。

「広報いの」有料広告募集中

「広報いの」に掲載する有料広告を募集しています。

■ 広告の掲載内容/社会的に信用度の高い情報であり、法令などに違反又はそのおそれがないもの、そのほか、「いの町有料広告掲載に関する要綱」によります。

■ 申込方法/所定の申込書に広告案(紙、データ)などを添付し、掲載を希望する月の2か月前までに

申し込みください。

■ 広告の規格/縦4.7cm×横17.3cm(1/5段)

■ 広告掲載料/3か月:30,000円、6か月:60,000円、12か月:120,000円

(掲載は、3か月・6か月・12か月連続とする。)

■ 申込・問い合わせ/総務課 ☎ 893-1113

✉ :soumu@town.ino.kochi.jp